

DAWN 通信

★特集

～アメリカ NGO 訪問スタディツアー報告記～②

■ ピックアップ ④

■ 次世代の育成に向けて ⑤

■ イコーラム情報/賛助会員ご紹介 ⑥

第17号

2013. 11

一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団は「男女が対等な立場で、あらゆる分野に参加・参画できる社会づくり」の視点から、多様な価値を受容し、一人ひとりが持てる力を最大限に発揮できる真に豊かな社会の実現に貢献します。

業務執行理事 半年経って視えてきたこと

女性の活躍推進と声高に言われる昨今。改めて女性が抱えている課題は、社会の様々な問題が集約され、クローズアップされているのだと気付かされます。

女性問題は、社会、経済、文化、政治等社会のすべてに通じていると言われる所以でもあります。多様な価値観を受け入れ、ともに共生する為に自分も他者も認め合える未来のために、私達は、スピード感を持って歩みを前に進めていかねばなりません。

さて銀行の内外の理不尽なことに立ち向かう、バンカー半沢直樹を主人公にしたドラマが人気でした。私は、このドラマを見て「ノブレス オブリージュ」というフランスの格言を思い出します。貴族は、高い地位で権限もたくさんあるのだから、それだけ徳も高くなければならない、という意味です。言うまでもなく日本には、貴族制度はありませんから、高い地位にある人は、高德であるべし、と理解すればよいのでしょうか。実際は、どうでしょうか。様々な企業や組織、団体等で高德であると期待されている人物が、そうっていないと感じる人が多い。だからこそ、正攻法で正義を求める半沢直樹に多くの人が共感し、エールを送っていたのではないかと。そして今までの常識やルールを引きずっている社会の限界も表していたのではないかと。私は、勝手にそう思っています。

正義は、誰もが憧れ、理想とする考え方です。ただそれを具現化するのは、かなり難しい。男女共同参画もまずは、正義レベルのステイタスを勝ち取らねばなりません。

業務執行理事として就任して半年経って、現実には、まだまだそのレベルにしかないのだと痛感し、さらに取組を進めなければならないと考えています。

一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団
業務執行理事 白井 文

財団ホームページ
<http://www.ogef.jp>

ただいま、情報発信中!!

twitter アカウント

@ O_G_E_F



ブログ更新中

業務執行理事・白井 文の
ブログ掲載中。

<http://ameblo.jp/ogef/>



アメリカNGO訪問

＜アメリカのコロラド州デンバーのNGOとの素敵な出会い＞

NGOでは、今までに培ったビジネスや専門分野のさまざまな経験を活かして女性がリーダーシップを発揮、シングルマザーや貧困など、社会的に困難な状況にある女性たちを支援する活動をしていました。

ツアーメンバーは、岩手県や山形県、東京・横浜、そして関西から参加の10名とバンクーバーから参加くださった通訳さんとの総勢12名。メンバーからの熱心な質疑と意見交換で、訪問がより一層充実したものになりました。

*当財団のブログ (<http://ameblo.jp/ogef/>)にツアーの報告を掲載しています。

(統括ディレクター 仁科あゆ美)

日	月日	都市	行程
1	9/2 (月)		関西空港→サンフランシスコ経由→デンバー
2	9/3 (火)	デンバー	<p>▶ Work Options for Women シングルマザーの女性たちが料理技術の訓練を受け、レストランやカフェなどに就職し、自立していくことを支援するNGOです。</p> <p>▶ Cafe Options 職業訓練終了生が働くカフェでランチをしました。</p> <p>▶ Dress for Success Denver 女性の就職を応援するNGOです。</p>
3	9/4 (水)	デンバー	<p>▶ Project WISE</p> <p>▶ Women's Bean Project 刑務所から出所した女性が、生活スキルを学び、自立していくための就労支援NGOです。</p>
4	9/5 (木)	デンバー	【自由行動】
5	9/6 (金)	サンフランシスコ	デンバー→サンフランシスコ 午後 サンフランシスコで自由行動
6	9/7 (土)		サンフランシスコ→関西空港
7	～8 (日)		



デンバー国際空港：雪のロッキーマウンテンを想像させる建築です。



料理人になるための職業訓練中



カフェ・オプションのキャサリンさん



面接用スーツ



面接用ヒール

企業からNGOに提供された商品(アクセサリー、化粧品、バッグ等)を購入するかたちで、NGOへの寄付に参加しました。

併設のショップで豆スープセットやクッキーミックス、アクセサリーなどの買い物をしました。



豆スープのセットなどギフト商品



プロがデザインし、シングルマザーが作成したアクセサリーも販売

市内観光、デンバー美術館、ロッキーマウンテン観光、アメリカンフットボール観戦・・・など思い思いに楽しみました。



スタディツアー報告～



たいへんお世話になりました!

訪問させていただいたWOW, Project WISE, Dress for Success Denver, そして、Women's Bean Projectという4カ所のNGOはいずれも、よくこれだけの活動ができるものだというカルチャー・ショックが非常に大きいものでした。

経営のプロや指導におけるプロによる支援チーム、外部資金の獲得手腕、なによりも、参加者が希望を持てるようなプログラム、そして、NGOを支える企業力や市民力の大きさなど、果たして、日本でどれだけ実現できるのかという落差を痛感させられました。

でも、参加された方々が、それぞれに女性たちのエンパワメントの支援活動をされていて、本当に頼もしく魅力的な方々でおおいに刺激を受けました。
神原女子 (神戸学院大学人文学部教員)

はなみずき米田ツアー感想

視察した施設4カ所のうち3カ所は、年間収入のうち20～30%が大手企業からの寄付で賄われており、日本との大きな違いを感じた。寄付は個人や企業のステータスになっている。日本とは意識が違う「寄付文化」に支えられているのだろう。

また、日本と同じくらい(もっと甚だしいかもしれない)差別や格差、偏見がある中で、女性たちの生きづらさは日本と同じ。日本でもアメリカでも、時代が進んだからといって女性があかっている状況はさほど違いがないように思う。

今回の訪問で私は「女性を支援するのは、やはり女性」と深く感じた。日本にあって、地に足をとどめ、私ができる女性支援を継続していきたい、と意を新たにしたい。

田端八重子 (もりおか女性センター長、NPO法人参画プランニング・いわて副理事長)

わくわくした4泊5日!

ほんとうに気持ちのよい、たのしい旅でした。なんでかしら～? それは、素敵なお人々との出会いの旅だったからですね～。それぞれの持ち場で最善を尽くしている女性たちが、米国のそれぞれの環境でベストを尽くしている女性たち、現場を案内してもらい、直接話をきき、遠く離れても共通する課題あり、参考にしたアイデアあり～。わくわくする4泊5日でした。

竹内三輪 (しんぐるまざあず・ふぉーむ会員 (スタッフ))

ビーンズたっぷりのスープを作り食しながら思うこと

女性の人生が変われば子供の人生も変わる!まさに! 犯罪に手を染めたり暴力の被害に身を置かなければならない女性と子ども、そして貧困問題、そこで支援を展開するNGO活動の手法を知った。女性が経済力を身につけ自信と誇りを取り戻し、世帯間連鎖を断つことが、日本においてもアメリカにおいても急務の解決課題である。ビーンズたっぷりのスープを作り食しながら、あの視察を思い出していた。もっとビーンズをおみやげに持ち帰りたいかった!

高橋和佳子 (もりおか女性センター 相談事業部グループリーダー)



YOU CHANGE YOUR WORLD (あなたがあなたの世界を変える)

こんなに刺激的な旅は初めてだった。現地のNPOは想像をはるかに超える組織形成だった。

女性による女性のための自立支援。行政に頼らない資金集め。シングルマザーの代表者。印象的だった「DRESS FOR SUCCESS」では面接時のスーツを無料提供する。働く女性たちが服を寄付し、現役の美容師がボランティアで髪をセットする。身につけた技術を人のために無償で提供する。やりがいや生きがい目には見えない心の豊かさが溢れ出ている。「一言」

参加者のみなさんが一番パワフルで圧倒されました!

またみなさんの一言一言が印象に残り、自信と活力をいただきました。
松尾まどか (NPO法人 美容本舗 harmony)

ツアー参加者から寄せられた感想

遅く温かい女性たちとのふれ合いの旅

遅れて参加した私が、先ず訪れたのは「プロジェクトWISE」。シングルマザーやドラッグ経験者が貧困や孤独から抜け出すための支援をしている。週1回のカウンセリングと6人のボランティアによるメンタリングがあるが、約3,000万円の経費のほとんどを財団や法人のグラントや寄付で賄う。ソーシャルメディアを駆使しての資金集めは経営学修士をもつ代表責任者ローラの役割だという。ツアー仲間も含め、遅く温かい女性たちとのふれ合いの旅だった。

木村松子 (山形大学男女共同参画推進室 コーディネーター)

"My kids see me get up for work every day and I'm showing them motivation, responsibility, self-worth."
-Joi

はなみずきスタディツアーに参加して

こんな企画待ってました!とばかり、参加しました。活動の仕組みづくりや資金調達などに関心がありましたが、一番の収穫は、ツアー仲間およびデンバーの女性リーダーたちから元気をいただいたことです。

困窮している女性たちの自立のため、厳しく且つきめ細やかにサポートするNGOを訪問し質問をするうちに、彼女たちと連帯感のようなものを強く感じる瞬間が何度もありました。この貴重な体験をどのように生かしていけるのか今後に向けて私の課題です。

安村富子 (非営利特定活動法人 みえNPOネットワークセンター)



Project WISE

ピックアップ

当財団では「はなみずきキャリア塾」など女性が自身の豊かなキャリアを築くための講座だけでなく、「母子家庭のお母さんなどを対象とした職業訓練」を実施するなど、シングルマザーの実質的な就労支援にも力を入れて来ました。一方で、企業向けの講座も開催し女性労働の受け皿の拡大をねらってきました。今回は、女性の積極的な登用と就労支援について、今年度の新たな取り組みを3つ、ご紹介します。

厚生労働省「ポジティブ・アクション展開事業」

この事業は、当財団が企画提案プロポーザルによって厚生労働省から受託した事業です。事業の目的は、女性社員が企業内で将来のキャリアプランを描きつつ、就業を継続していけるような環境づくりを促進するため、メンター（後輩から相談を受け、その問題の解消に向けてサポートする人物）制度の導入及びロールモデル（豊富な職務経験を持ち模範となる人物）の育成を目指し、女性が将来のビジョンを描けるための支援を行うことです。

まずは、東大阪市や大阪市など地域の中小企業の経営者層に呼び掛け、勤務する概ね勤続6～15年の中堅女性社員18名のネットワークを構築しました。その方々を対象に年3回の「定例勉強会」を始めとして、「メンター育成研修」への参加、企業の人事労務担当者を対象とした「公開勉強会」等を開催しています。

この事業によって、中小企業でも取り組める、中小企業だからこそできるポジティブ・アクション展開モデルを発信したいと考えております。

12月6日(金)公開勉強会のチラシです。



男女いきいき・元気宣言登録事業者の「ポスター展」開催!

大阪府の受託事業の一環として、9月3日(火)～9月27日(金)まで、ドーンセンター1階ロビーで開催しました。この制度の存在を広く府民の皆さんに知っていただくと同時に、本事業への登録者を募る目的です。

本事業は大阪府が平成15年に始め、現在では236(10月10日現在)の企業・団体等が登録しています。登録できるのは、大阪府内に事業所があり、女性の能力を活用するための取組、仕事と家庭の両立を支援する取組、男性の育児参加を支援するための取組、男女がともに働きやすい職場づくりのための取組等を行っている、または、進める意欲のある企業・団体等です。

今回はその中から21事業者のポスターを展示しました。全ての登録事業者への登録の確認から始まり、その過程で、再度本事業の内容を紹介し続けることからの作業でした。

ちなみに当財団も登録事業者で、このポスター展にも参加。こういった取り組みの活性化で、女性も男性もいきいきと働くことのできる事業所の開拓をめざしたいと考えています。



女子学生の就労支援セミナー&マッチング交流会

男女雇用機会均等法ができて約30年。女子学生の就職の実態はその理念からまだほど遠いものがあります。この事業準備のため、大阪府内の大学を中心にキャリアセンターを回りましたが、担当の方のお話でもその厳しい状況がひしひしと伝わってきました。

9月27日(金)、女子学生の就労を支援する目的で「男女いきいき・元気宣言」登録事業者を中心に事業者と学生のマッチング交流会を実施しました。大阪府の受託事業です。

場所はドーンセンター1F パフォーマンススペース。隣のロビーでは、上記ポスター展を開催中でした。対象は平成26年春卒業予定者と卒業後3年以内の既卒者。内容は2部構成。

1部:キャリア支援セミナー～現在社会人1年目の先輩の就活体験談～
岡本鈴佳(株)マイナビ勤務・粟津小百合(株)マザーネット勤務)

2部:マッチング交流会

参加は以下の12事業者でした。

(株)アイティ・コミュニケーションズ (株)アイティープランニング 伊部(株) (一財)大阪府男女共同参画推進財団
(特活)大阪NPOセンター (株)Swing Kids (株)大国フーズ (株)ビケンテクノ (株)北海鉄工所
(特活)ヘルパーステーションぴよぴよ会 丸二倉庫(株) (株)ロイヤルクラウドスハンセン・ジャパン



2013 夏期インターンシップを実施しました

8月20日～9月13日にかけて、夏期インターンシップ・プログラムを実施しました。ジェンダー格差をはじめ、社会のさまざまな課題解決に向けて活躍する次世代を育成することを目的に、毎年行っています。今年は、5つの大学から8名の学生が参加し、ドーンセンターとイコーラムでさまざまな業務を体験しました。

【体験の概要】

- ①オリエンテーション&財団職員によるライブセミナー
- ②学校教職員のための研修プログラム
「デートDV！生徒を加害者にも被害者にもしないために」
講座運営・受講
- ③「希来里ファミリーまつり
(イコーラムで開催された市民向けイベント)」運営
- ④はなみずきキャリア塾ポッドキャスト制作
文章作成を学び、出演者の情報収集を行ってシナリオを作成し、インタビューも担当。出演者の、働く女性の先輩方から直接聞く言葉に、実習生達は将来を考えるヒントや働くことについて、多くを学ぶことができたようです。
- ⑤企業で体験中のインターンシップ生との交流
- ⑥成果報告会 等



*実習生が担当した「はなみずきキャリア塾ポッドキャスト」は9、10、11月配信です。是非、お聞きください。

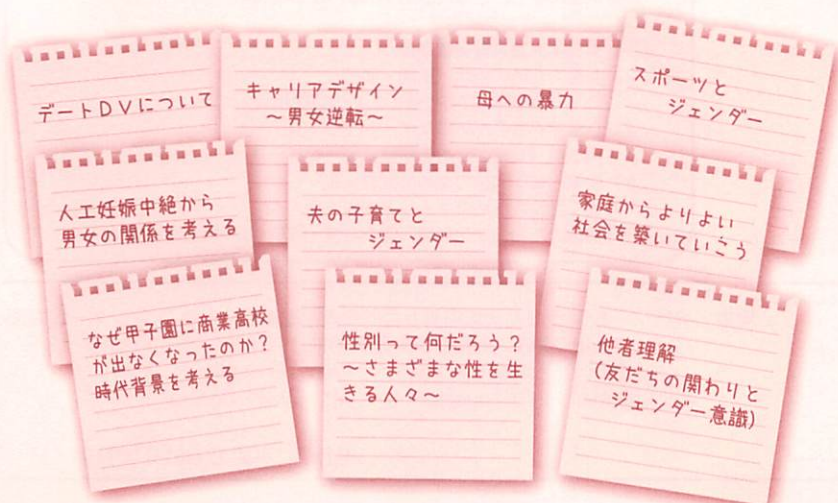
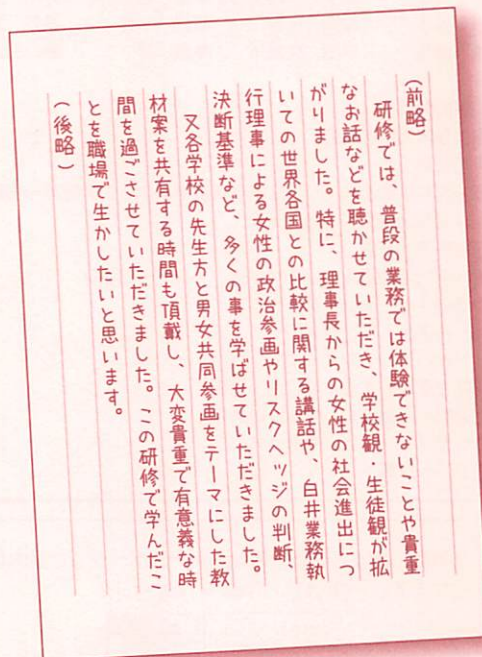
大阪府立高等学校新任教員社会体験研修受入れ

人権やキャリア教育の一環としてジェンダーの問題が取り組まれる一方で、男女共同参画を阻む「隠れたカリキュラム」が、学校にはまだ根強く存在しています。

教員の社会体験研修の場を、単なる業務体験の場としてではなく、ジェンダーバイアスに鋭敏なアンテナを持っていたり、多忙な職場ですぐに使える教材を持ち帰っていただくことが、当財団の社会体験研修だと位置づけて、スタッフが手分けをして対応しています。

7月24日(水)・25日(木)の2日間、今年も府立高校4校、10の方が研修されました。当財団の事業内容の説明・館内の案内から始まり、講座の準備手伝い、そして情報ライブラリーの豊富な教材を使って1時間の教案を作成。それらを発表して研修は終わりました。10の方がそれぞれの問題意識で作成された多様な教案のテーマを紹介します。

こんな礼状をいただきました。



女性に対する暴力をなくす運動のつどい開催

平成25年11月15日(金)

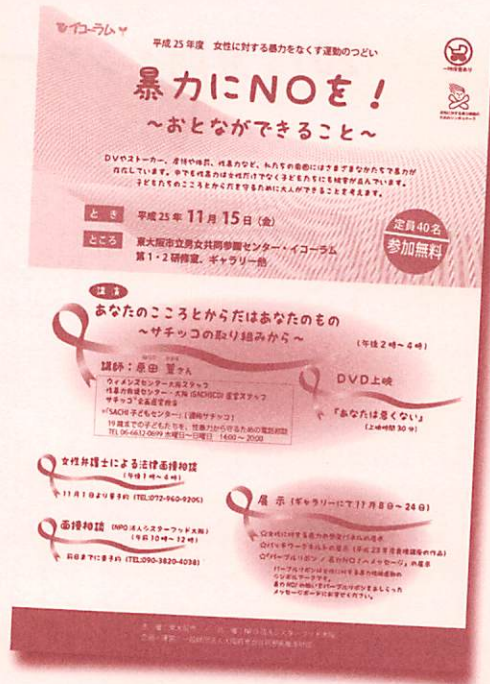
当財団が指定管理者として管理運営を行っている東大阪市立男女共同参画センター・イコーラムでは、平成25年11月15日(金)に女性に対する暴力をなくす運動のつどい「暴力にNOを!～おとなが～」を開催します。

このつどいでは、午後2時から4時まで、DVD『あなたは悪くない』の上映とウィメンズセンター大阪スタッフで、性暴力「SACHI子どもセンター」(通称サチッコ)企画運営担当者原田薫さんによる講演「あなたのところからあなたはあなたのもの～サチッコの取り組みから～」を開催します。定員40名、参加料は無料です。

また、併せてNPOシスターフッド大阪による面接相談(午前10時～12時、前日までに予約090-3820-4038)と女性弁護士による法律相談(午後1時～4時、11月1日から予約受付072-960-9205)も実施するほか、パープルリボンや「暴力NO!ヘメッセージ」等の展示も行います。

ぜひ、このつどいにご参加ください。

問い合わせ先:イコーラム TEL:072-960-9201



【賛助会員ご紹介】 ご入会・ご継続ありがとうございます。

【個人】

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 田邊 幸子 | 尾後 裕子 | 竹中 恵美子 | 吉岡 重彰 |
| 西辻 達也 | 小松 満貴子 | 山本 隆夫 | 尼川 洋子 |
| 砂湖 和子 | 田中 潤子 | 名取 千里 | 馬越 かよ子 |
| 黒瀬 友佳子 | 北山 博一 | 森 俊江 | 伍賀 借子 |
| 二木 洋子 | 奥村 幸枝 | 伊藤 誠 | 三枝 泉 |
| 服部 道代 | 肥田 和子 | 柳井 真智子 | 新居 裕美子 |
| 山川 静代 | 森谷 恭子 | 溝上 久美子 | 小林 和子 |
| 九門 リリ子 | 徳武 聡子 | 荒木 美子 | 小牧 美江 |
| 田中 良正 | 夏原 晃子 | 山中 紀代子 | 岡田 昌子 |
| 志水 紀代子 | 清水 由喜 | 内屋 幸治 | 川崎 佳代子 |
| 倉田 清 | 黒田 昌子 | 梶川 富美子 | 升間 晶子 |
| 田代 眞朱子 | 淵田 智 | 森 栄子 | 池田 幸雄 |
| 正路 怜子 | 谷岡 文香 | 大畑 眞由美 | 溝手 伸子 |
| 溝手 真理 | 田中 一好 | 本多 利子 | 外川 恵 |
| 鈴木 誠子 | 松岡 一彦 | 若柳 一寿 | 石元 清英 |
| 橋本 博雅 | 伊田 久美子 | 早瀬 昇 | 他 30名 |

【非営利団体】

- 国際女性年大阪連絡会
- 大阪司法書士会
- 特定非営利活動法人 リトミック研究センター/大阪第一支局
- 特定非営利活動法人 ハーティ
- 浪花勘亭流同好会
- 特定非営利活動法人 心のサポート・ステーション
- 大阪心のサポートセンター
- オパールネットワーク大阪
- 劇団シルバームーン
- 高齢社会をよくする女性の会・大阪
- 特定非営利活動法人 生きがい大阪
- カウンセリングニューやあやあ
- 女性グループ翼

- 特定非営利活動法人 大阪府中途失聴・難聴者協会
- 特定非営利活動法人 グループみこし
- 柳寿会
- 大阪難聴児親の会(あゆみ会)
- 働く女性の人権センター いこる
- 一般社団法人 大阪府助産師会

他 3団体

【企業】

- 株式会社 学校事務機センター
- 株式会社 タツミ
- 株式会社 ゼロワン
- 三菱電機ビルテクノサービス株式会社
- 日本イーライリリー株式会社

以上、順不同、敬称略(2013年10月25日現在)

※2013年10月25日までに会費をご入金いただき、かつ掲載許可をいただいた方のみ掲載しております。

「はなみずき基金」の募集について

当財団では賛助会費とは別に、下記事業にご賛同いただける個人・団体・企業の皆さまに寄附をお願いしています。

(期限は特になく、どなたでも1,000円から受付中)

<はなみずき基金充当事業>

- (1) 東日本大震災被災者支援
- (2) 女性のための相談(電話・面接)
- (3) DV・性犯罪被害者支援のための法律相談
- (4) DV被害者のためのサポートグループ
- (5) 相談員(女性のための相談事業)育成研修
- (6) 就職困難な女性のための就労支援
- (7) 働く女性のためのキャリア形成支援
- (8) 女性のための文化表現(演劇公演・展覧会・映画上映等)

財団に関する最新情報は、ホームページでご案内しています。→ <http://www.ogef.jp>

ogef

編集・発行 一般財団法人 大阪府男女共同参画推進財団 ニュースレター編集部
 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-3-49 ドーンセンター3F
 TEL:06-6910-8615 FAX:06-6910-8624
 E-mail: info@ogef.jp http://www.ogef.jp/

発行日:平成25(2013)年11月1日